

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

第7回こども議会を開催

小学校に就学される人に「子ども医療証」を送付します

平成29年4月からの国民年金保険料は月額16490円

春のイベント紹介

軽自動車税の課税について

2～3

4

5

8～9

14～15

春を告げるぼんぼりまつり

雛の里・八女ぼんぼりまつりのオープニングセレモニーが2月12日(日)、八女文化会館で行われました。セレモニーには市内の保育園、幼稚園の園児 75 人が参加。東帯姿と十二単衣の衣装を身にまとった男雛と女雛を先頭に白壁の町並みをパレードしました。まつりは3月12日(日)まで行われ、期間中はピンク色の提灯を下げている民家や商店で雛飾りを見学できます。ぜひお出かけください。

2017(平成29年)

No.1111

3



「私たちがつくる将来の八女市」 第7回子ども議会を開催

八女市青少年育成市民の会主催の第7回八女市子ども議会が2月4日(土)、立花庁舎八女市議会議場で行われました。将来の有権者である子どもたちが民主主義の基本である議会の場を体験することで、日々の暮らしと行政のかかわりを学習し、自分の意見をはっきりと述べることができる子どもの育成を図るために行われています。

市内の小学6年生15人がこども議員として参加し、こども議長の末継清のさんが開会を宣言。最初は緊張の面持ちでしたが、傍聴席の保護者や関係者が見守る中、一人ずつ大人顔負けの質問を展開しました。質問の内容は、移住対策や観光振興、少子高齢化、安全安心な暮らし、伝統工芸や農林業の発展など、多岐にわたりました。どのこども議員も市長や教育長などの回答に真剣な表情で耳を傾けていました。



【1番】栗原奈々こども議員(黒木小)

若い人が住みやすいまちをつくる

「新しい産業の開発と学校数の保持」、「若い人たちの移住の促進」、「移住者の人的ネットワークの活用」の3つのステップを繰り返すことで若者の人口が増えてくるのではないかな。

答弁 農林産物のブランド化や地域資源を活用した新製品開発を行っている。学校は合併前の旧町村からなくならないような取り組みを進めている。移住促進は東京・大阪での相談会や体験事業、HPの専用サイトで支援制度の紹介等を行っている。



【2番】大津小夏海こども議員(川崎小)

空き家でハッピーリフォームグランプリ

室内外に八女の特産品や伝統工芸を活用する空き家リフォームのアイデアを競う大会を開催してはどうか。空き家対策、市のPR、人材活用にもつながると思う。

答弁 「八女市空き家再生・活用モデル事業」で、星野村で移住体験ができる施設整備の提案を採択し活用していただいている。今年度は八女郡役所跡を改造し交流施設を整備予定。空き家バンク事業では情報提供、修理費用の支援を行っている。



【3番】岡田怜竜こども議員(福島小)

八女市の観光客を増やしたい

心を奪われるような八女の風景スポットを写真にとり、SNSを通して情報発信したり、観光CMのようなおもしろい動画をネット配信したりすれば観光客が増えるのではないかな。

答弁 久留米駅を発着場とした日帰りの「旅する茶のくにバスツアー」や、八女を体験できるメニューの提供をしている。観光専用HPでPR動画やフェイスブックでの情報発信も行っている。また、FM八女でも観光情報番組を企画し発信を行っている。



【4番】今村小雪こども議員(星野小)

小さな子どもとお年寄りが触れ合う場を作りたい

介護施設と保育園が一緒になった施設を作ればお年寄りも子どもを持つ親も安心でき、待機児童解消にもなる。施設は空き校舎等を活用し、お金がかからないようにしたい。

答弁 提案の施設は良い考えだと思うが、介護、保育それぞれの専門的職員を配置する必要があり、業務内容も異なるため八女市にはまだない。空き校舎等を活用した介護施設の整備は取り組みを進めている。今後も様々な交流イベントには支援したい。



【5番】佐々木陽菜こども議員(長峰小)

自分のことで人の役に立つ優しい街づくり

シェアリングエコノミーの考え方をもとに、人・時間・技術を共有し互いに助け合う仕組みづくりをしてはどうか。インターネットで登録できるようにすれば実現できると思う。

答弁 お互いを支えあう取り組みは必要。様々な知恵や経験を持った元気な高齢者に「地域ふれ合いサロン」「シルバー人材センター」で活躍いただいている。また「やめファミリーサポートセンター」では子どもを一時預かる取り組みを行っている。



【6番】栗原隆真こども議員(矢部小)

既存環境を活かしつつ地域と行政が連携した留学制度の設立

地域と行政が一体となった留学制度の創設。「杣のさと」や建設中の宿泊施設の一部を活用し、矢部小中学校に留学させれば矢部に来られる人も増え、子どもたちも楽しく生活できる。

答弁 留学制度は、指導員の確保が困難であり「杣の里」施設も老朽化していることから創設はかなり厳しい状況。人口減少対策は必要であり、観光物産交流施設「杣のさと」や今後整備予定の宿泊施設により雇用や交流人口の増加を図っていく。

市内各小学校の15人の子ども議員が、もっと住みよい八女市をつくるために質問しました。

	【7 番】古賀千裕こども議員（上妻小） あいさつがみんなをつなげる 地域のつながりを強めるため「八女市六万人あいさつ運動」を提案する。決まった時間に大人も子どもも外に出てあいさつする「あいさつ運動の日」を創設してはどうか。	答弁 現在、市内の全小中学校があいさつ運動に取り組んでいる。地域を巻き込んだ運動は、行政より地域が進んで運動を展開する方がより効果的な部分もある。まずは子ども会や地域行事で行い、身近な家庭で実行してはどうかと考える。
	【8 番】木下朝媛こども議員（上陽北浜学園小） 八女市の特徴をPRしたい 観光客を増やすため「上陽いこう」のようなウェブサイトやフェイスブックによる情報発信を市内各地域でも取り組んではどうか。八女市に住みたいと思わせるパンフレットやHPでPRを。	答弁 観光した人が八女市を気に入って移住していただければ素晴らしい。その流れを生み出すためにも普段から効果的な情報発信が必要。観光は専用HPやテレビ、ラジオを活用し、移住希望者には専用サイトや動画で八女の魅力を発信している。
	【9 番】伊藤愛和こども議員（三河小） ホームステイの制度を作りたい 八女の農業や伝統工芸を知ってもらうため、高校生を対象にホームステイ制度を創設しては。寮等の建設には費用もかかる。この取り組みで継承する人が出てくるかもしれない。	答弁 ホームステイは、応募数や受入体制など多くの課題がある。伝統工芸館では緋の手織りや手すき和紙体験を実施しており、JAは農業塾、専門施設での農業研修（1年間）を行っている。また伝統工芸士育成の奨励金制度で後継者の確保に取り組んでいる。
	【10 番】杉本偉琉こども議員（筑南小） 安心して歩けるまち ウォーキングや部活、塾帰りなど安心して歩ける町にするため街灯を増やし、LED街灯設置、高齢者や目の不自由な方のため、道路に点字ブロックを設置してはどうか。	答弁 市では行政区等が街灯設置する場合、3分の1の補助金を支出し支援している。点字ブロック設置は、目の不自由な方には有効な施設だが、つまずきや雨天時等に滑りやすい面もあるので地域でよく話し合い共通理解のもと整備していただきたい。
	【11 番】角知樹こども議員（八幡小） ぼくたちがえがいた町の未来 八幡校区には、人口が少ないためかコンビニや大きな店がない。地区人口を増加させるため新しい団地を建設してはどうか。コストなどを誘致すれば、八幡も賑やかになる。	答弁 提案の市営住宅新設は、大変な費用と時間がかかるので現状では非常に厳しい。八幡校区には現在2つの市営住宅があり、両方ともかなり古くなっている。将来立て替えということになれば、若い人や市外からも喜んで来てもらえるような住宅にしたい。
	【12 番】三宅夏鈴こども議員（立花小） 高齢化と向き合う 高齢者が安心して暮らすため①立花町の地形を生かした散歩コースを作る②竹を使ったものを若者と共同製作してはどうか。コミュニケーション、文化伝統の継承にもつながる。	答弁 地域全体で高齢者を支える仕組みづくりが必要だと考える。①は、八女市の地域づくり提案事業で旧白木小の裏山に散歩コースの整備が行われている。②は、多世代交流館「共生の森」などで行う交流イベントで、竹細工づくり等を実施している。
	【13 番】古田真穂こども議員（忠見小） みんなが楽しめる公園から広がるいきいきまちづくり 筑後広域公園のように子どもが自然とふれあえる公園を作ってはどうか。山の斜面を利用した滑り台などアスレチックやイベントを作れば県内外からも訪問する。	答弁 新しく大規模な公園を作るには広い土地や多くの費用を要し困難な状況。現在、市管理の公園が19か所あり、自然の山や川を生かして整備されたものも多い。これらをHP等で紹介しさらに多くの市民に利用してもらうよう施設の充実、イベントの研究に取り組んでいく。
	【14 番】中尾莉瑠こども議員（黒木西小） 八女市を活気あふれる町にしたい 黒木町がさらに活気あふれる地域になるよう①矢部川沿いに人が集まる水辺公園を作る②田代風流などの伝統芸能を他地区と交流させる③道の駅黒木の建設等を行ってはどうか。	答弁 ①矢部川の自然を利用した取り組みは厳しい条件があるが調査研究したい。②市制60周年・合併5周年記念イベントで伝統芸能フェスタを開催した。今後披露の機会を増やしたい。③市内各所に特産品販売施設があり、現在黒木の道の駅の計画はない。
	【15 番】末継清のこども議員（岡山小） 八女手すき和紙でもっと栄える八女市に 八女の手すき和紙を全国的に有名にするために①ゆるキャラを作り幅広い世代に親しみを持ってもらう②八女茶の商品袋に和紙の帯を着けてPRする方法をとったかどうか。	答弁 八女の伝統工芸である手すき和紙の良さをもっとPRしていかなければならない。ゆるキャラについては今後の参考にしたい。八女茶に手すき和紙の帯を付けるアイデアはPRには良い。和紙作成に費用がかかるのでお茶屋さんに使用してもらった働きかけが必要になる。

※紙面の都合上、回答は要旨のみ紹介しています。

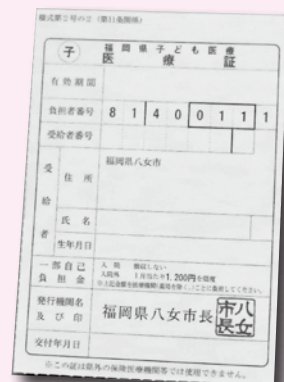
小学校に就学される人に 「子ども医療証」を送付します

市では、平成28年10月から医療費の助成制度を拡充し、小学生の通院に係る医療費についても助成の対象としました。現在、「子ども（乳幼児）医療証」（藤色）をお持ちの人で、平成29年4月から小学校に就学される人は、4月1日から、「子ども医療証」（黄緑色）に切り替わります。該当者には、3月末までに新しい医療証を郵送でお届けします（更新手続きは不要です）。

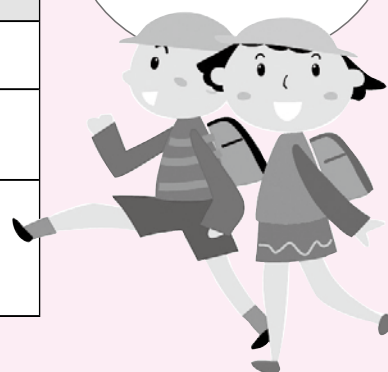
「子ども医療証」は、小学6年生の年度末まで使用するものとなりますので、大切に保管され、医療機関受診の際には、健康保険証と一緒に窓口に提示してください。

区分	対象者	医療費助成内容
通院	小学校就学前まで	自己負担なし
	小学生	1か月1,200円を限度に自己負担あり (1医療機関ごと)
入院	中学3年生まで	自己負担なし ※中学生については、医療機関で医療費を一旦負担した後に、必要書類を添えて市に申請をしてください。

- ◆調剤薬局については、無料です。
- ◆福岡県以外の医療機関等で受診された場合には、子ども医療証は使用できませんので、助成を受けるためには、医療費を自己負担された後に市への申請手続きが必要となります。
- ◆保険の対象とならない薬の容器代や入院時の食事代・入院室料の差額代等は、助成の対象外です。
- ◆学校管理下でのけがや病気の場合は、学校を通じて独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の申請となりますので、医療証は使用できません。



「子ども医療証」
は小学6年生まで
使用するよ
大切に保管してね!



●問い合わせ＝
市民課公費医療係
(☎23・1117)

3月は自殺対策強化月間です

自殺を予防するためには、孤立・孤独を防ぐことが有効です。そのため市では、市民の一人一人が悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る「自殺予防のためのゲートキーパー」の養成のため出前講座を行っています。

ゲートキーパーは、「変化に気づく」「耳を傾けねがう」「支援先につなげる」「温かく見守る」4つの役割があります。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ＝健康推進課保健指導係 (☎23・1352)

平成28年度福岡県腎臓疾患患者福祉給付金 (後期分)の支給について

就労等のため、夜間に人工透析を受けている腎臓疾患患者に対して、平成28年10月～平成29年3月の通院に伴う交通費の一部(月額2千円)を助成します。

●対象(次のすべての要件に該当すること)
① 夜間(17時以降)に人工透析を1か月間に5回以上受けていること。
② 身体障害者福祉法に基づく手帳の交付を受けている人。

③ 通院距離(自宅から医療機関までの距離)または通院費用が次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当すること。
(ア) 自家用車の場合、通院

距離が片道10キロ以上であること。

(イ) 公共交通機関使用の場合、1か月2千円以上の運賃の負担をしたこと。

(ウ) タクシー使用の場合、領収書に基づき1か月2千円以上の負担をしたと認められること。

④ その他

平成29年3月末までに申請をしてください。所得制限があります。

●申請窓口＝八女市役所福祉課しゅうがい者福祉係

●問い合わせ＝福岡県南筑後保健福祉環境事務所社会福祉課高齢・障害者福祉係 (☎23・6971)

平成29年4月からの

年金 国民年金保険料は 月額「16490円」

国民年金保険料は、法律で定めた規定価格に直近の物価や賃金上昇率などを勘案して、その年度に見合った価格水準に調整しています。平成29年度の保険料は月額16490円に定められました。なお、平成29年3月までは16260円です。

毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納付の窓口は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替ができますが、事前に申請が必要になります。詳しくは、市民課国保年金係または年金事務所へお問い合わせください。

老齢基礎年金を受給するには

老齢基礎年金を受け取るために必要な期間を「受給資格期間」といい、次の①～⑦を合計した期間が25年※（300月）以上必要です。

- ① 国民年金保険料を納めた期間
- ② 昭和36年4月以降の厚生年金や共済組合等の加入期間
- ③ 第3号被保険者であった期間

●問い合わせ
久留米年金事務所
国民年金課
☎0942・33・6206
市民課国保年金係
☎23・1116

国民年金保険料の現金（納付書）での納付による2年前納は事前に申請が必要です

国民年金保険料の現金（納付書）による2年前納が始まりました。なお、現金（納付書）での2年前納については、事前に年金事務所での申請が必要です。申請後に2年前納用納付書が送付されます。

国保

4月1日から国民健康保険 被保険者証が新しくなります

現在使用している国民健康保険被保険者証（以下「保険証」という）は3月31日で有効期限が切れるため、4月から新しい保険証に切り替わります。新しい保険証は、3月中旬から各世帯に簡易書留郵便でお送りしますので、届いたら内容の確認をお願いします。

保険証は毎年更新で、平成29年度のカードの色は「オレンジ色」です。※高齢受給者証の更新は8月1日です。

●問い合わせ市民課国保年金係
☎23・1116

新しい保険証が届いてから3月31日までの間に、転入や転出、社会保険への変更などにより国民健康保険の資格に異動が生じた人は、手続きに28年度（緑色）と29年度（オレンジ色）の2枚の保険証が必要な場合があります。事前にお問い合わせください。

保険税は納期内に納めましょう

保険税を納めないでいると、未納の期間によって次のような措置がとられます。

督促状などが送付されます

督促手数料を納めなければなりません。また、延滞金が徴収される場合があります。

さらに納めないでいると…

保険証の有効期間が短くなります

有効期間が短い「短期被保険者証」が交付されます。この保険証は、期限切れごとに国保担当の窓口で保険税の納付確認後に交付を受けることになります。

1年以上滞納すると…

被保険者資格証明書が交付されます

被保険者資格証明書は、国保の資格があることだけを証明する保険証です。交付されると医療費の支払いが、いったん全額（10割）自己負担となります。

1年6か月以上滞納すると…

保険給付が一時差し止められます

差し止められた保険給付が滞納している保険税にあてられます。※保険給付とは、国保によって支給される療養費・高額療養費・葬祭費などをいいます。

★短期被保険証が交付されている世帯や4期以上の滞納がある世帯等は、3月の更新の際に保険証が郵送されません。

★保険税の支払いが困難なときは早めに納税課または本庁および各支所の国保担当の窓口へご相談ください。

ボランティアに取り組み高校生

昨年12月3日(土)に行われたスマイルフェスタやめ2016では、実行委員として様々な団体に関わっていただいたほか、たくさん的高校生ボランティアの協力があり、会場では「何かお手伝いすることはありますか」と元気にたずねる姿がありました。活動を通じ自分が誰かの役に立っている、また必要とされ認められていると実感することは生徒たちの大きな自信となっているようです。(敬称略)

福島高等学校

廣田 恵先生

本校は地域とのつながりを大切に考え、地域貢献を目的としてボランティア活動に参加しています。生徒たちが社会性を身につける良い機会となっています。

馬場 清良(1年)

同級生が行っていた募金活動に参加し楽しかったことがボランティアを始めたきっかけです。人前で大きな声を出すことにも慣れましたし、これからの様々な経験を積んでいきたいです。



受付の仕事をこなしながら来場者との会話を楽しんでいました

江上 優芽(1年)

ボランティア活動では、関わる機会の少なかつたしうがい者の方と交流できたりと、貴重な経験になっています。また活動中、おつかれさま等の声をかけていただく時、がんばろうという気持ちになります。

秋山 真大(1年)

中学生の頃から生徒会活動やボランティアに興味がありました。今回のようなイベントのお手伝いは率直に楽しいですし、また募金活動は直接誰かの役に立っているという実感があり、やりがいを感じます。

八女農業高等学校

田中 愛子先生

ボランティア部として、星野村での災害復興等にも何度も参加させていただいています。活動を通して、自分は地域の一人なんだと感じてもらいたいです。さまざまな経験をさせていただいて、とてもありがたいと思っています。

角 愛菜(2年)

これまでの活動で、途上国へのワクチンに変えられるペットボトルキャップの回収が特に印象的です。スマイルフェスタでもいろいろな方と接することができ、良い経験になりました。

鳴山 菜々子(1年)

スマイルフェスタでは、ボランティアとして参加させていただきながらも、小中学生の堂々とした発表や相田さんの講演を聞くことができ、とても勉強になりました。

富山 裕翔(1年)

ボランティア活動では、たくさんの方と交流ができ良い経験になりました。会場で行われていた子ども食堂の取り組みにも興味をもちました。

馬渡 早紀(1年)

ボランティア活動では、小さな子どもから大人の方までいろいろな人と交流ができることが楽しいです。スマイルフェスタでもたくさんの方から温かい声をいただきました。



八女農業高等学校ボランティア部による「がんばんりよるよ星野村」シャクナゲ花芽摘みの様子

八女学院高等学校

深川 泰輔先生

生徒たちは活動中にかけていただく温かい言葉にやりがいを感じているようで、2回3回と参加するうちに表情が変わってくるなど、ボランティア活動を通じて日々成長を感じています。

矢加部 誠也(1年)

元々ボランティアに興味がありました。生徒会や地域のクラブにも所属していて、空いた時間をみつけてボランティア活動を行っています。今後は被災地やアフリカの子どもたちへの募金活動など、誰かのためになる活動をやってみたいです。

深川 美鈴(1年)

ボランティアを通じて人とのつながりを感じたり、お礼を言われた時にやりがいを感じます。その時々自分の役割に気づくことで視野を広げていきたい、またそんな自分になりたいです。

※ボランティア活動の依頼は各高校へお尋ねください。



はつらつとした高校生の姿に来場者も元気をもらいました

農業委員および農地利用最適化推進委員の推薦・公募（募集）を行います

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員の選出方法がこれまでの選挙制と選任制（議会・団体推薦）の併用がなくなり、事前に推薦・応募された方の中から、市議会の同意を得て市長が任命する方法に変わりました。

また、新たに、各担当区域において農地利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等）を推進する農地利用最適化推進委員が新設され、農業委員会によって委嘱されることになりました。

八女市農業委員会では、平成29年7月20日より改正法に基づく新たな農業委員会体制となることから、次のとおり、農業委員および農地利用最適化推進委員の募集を行います。

▼募集要領

①農業委員

（定数） 24人

（任期）平成29年7月20日～平成32年7月19日まで（3年間）

（募集要件）

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方

※農業委員については、過半数を認定農業者等で占めることおよび女性や青年の積極的な登用と利害関係のない方を含めることが求められます。

②農地利用最適化推進委員

（定数） 45人

（任期）平成29年7月20日（予定）～平成32年7月19日まで

（募集要件）

農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方

▼募集期間

平成29年4月3日（月）～5月2日（火）※土・日を除く

▼公表

推薦をした方、推薦を受けた方および公募した方の氏名、職業、年齢等（住所を除く）について、募集期間の中間と終了後に、市のホームページで公表します。

（報酬額）
（農業委員）一般委員
月額 32000円
（農地利用最適化推進委員）
月額 32000円

▼選考

（農地利用最適化推進委員）
月額 32000円

（農地利用最適化推進委員）
月額 32000円

定数を超える推薦・応募があった場合は、八女市農業委員会の委員等候補者選考委員会において候補者が選考されます。

▼申込書

募集に係る申込書様式は、八女市農業委員会事務局および各支所産業経済課・建設経済課に準備しています。また、ホームページにも掲載しています。

▼問い合わせ・提出先

▽農業委員会事務局
（☎23・2407）

▽黒木支所産業経済課農政係
（☎23・2407）

▽黒木支所産業経済課農政係
（☎23・2407）

八女市の農業委員と農地利用最適化推進委員定数

八女市農業委員の定数	八女市農地利用最適化推進委員の定数	
	区域の名称	推進委員数
24人	八女市福島区域（福島校区の区域）	1人
	八女市長峰区域（長峰校区の区域）	2人
	八女市上妻区域（上妻校区の区域）	1人
	八女市三河区域（三河校区の区域）	2人
	八女市八幡区域（八幡校区の区域）	2人
	八女市川崎区域（川崎校区の区域）	2人
	八女市忠見区域（忠見校区の区域）	3人
	八女市岡山区域（岡山校区の区域）	3人
	八女市上陽区域（八女市上陽町の区域）	4人
	八女市黒木区域（八女市黒木町の区域）	12人
	八女市立花区域（八女市立花町の区域）	8人
	八女市矢部区域（八女市矢部村の区域）	2人
	八女市星野区域（八女市星野村の区域）	3人
備考	農業委員に区域設定はありませんが、農地利用最適化推進委員は担当区域ごとに募集を行います。	



やべ春まつり



＊期間＝3月25日(土)～4月2日(日)
＊会場＝八女市矢部地区観光物産交流施設「杣のさと」八女市矢部村矢部3277番地1



観光物産交流施設「杣のさと」は1周年を迎えます！

昨年オープンしました八女市矢部地区観光物産交流施設「杣のさと」にて、やべ春まつりを開催します。大人気のよもぎまんじゅうをはじめ、特産物等の販売はもちろん、花の女王と呼ばれる気品高い「筑紫しゃくなげ」の展示即売、また、いちごやお茶が当たるお楽しみ抽選も準備しています。日向神ダム周辺の千本桜も皆さまをお迎えいたします。春の矢部村へ、ぜひ足をお運びください。
＊問い合わせ＝矢部支所建設経済課(☎47・3111)



桜と石橋まつり

＊期間＝3月24日(金)～4月9日(日)
＊会場＝ほたと石橋の館ほか

3月下旬から4月上旬にかけて上陽町北川内公園の桜が見ごろになります。約600本の桜と石橋のコントラストをお楽しみください。

＊期間＝3月24日(金)～4月9日(日)
＊場所＝ほたと石橋の館・ホテルと石橋の里公園
＊内容＝

【まつりイベント】4月1日(土)・2日(日)10時～16時
▽特産品販売・露店(1日・2日)
▽各種ステージイベント(2日のみ)
【全国の桜写真展】3月24日(金)～4月9日(日)10時～17時 ※毎週水曜日休館
【夜桜ライトアップ】3月24日(金)～4月9日(日)18時～22時
※夜桜ライトアップ期間は桜の開花状況により変わる場合があります。
※各種イベントは都合により変更になる場合があります。
＊問い合わせ＝上陽支所建設経済課(☎54・2219)



くろぎさくら祭り

＊期間＝3月25日(土)～4月2日(日)
＊会場＝城山公園一帯ほか

城山公園一帯で「くろぎさくら祭り」を開催します。咲きほこる約2000本の桜をお楽しみください。

＊内容＝▽夜桜ライトアップ
●期間＝3月25日(土)～4月2日(日)
●時間＝日没～21時
●場所＝城山公園一帯(猫尾城跡)
※期間は桜の開花状況により変わる場合があります。

▽ヒューマンパフォーマンスコンテスト

●日時＝4月2日(日)10時～
●場所＝黒木体育館
▽ソフトミニバレーボール大会
●日時＝4月2日(日)9時～
●場所＝黒木中学校屋内運動場・黒木小学校屋内運動場 ※会場周辺では「だご汁」、「焼き鳥」などが味わえるほか露店が立ち並びます。

＊問い合わせ＝くろぎ起源会
(☎080・2694・1336)

出場者募集！

第34回 八女茶山唄 日本一大会

日時＝6月4日(日)
会場＝黒木開発センター



八女茶発祥の地である八女市黒木町を中心に江戸末期から茶揉み唄として歌い継がれている八女茶山唄。八女茶のふるさとにふさわしい茶山唄の普及とともに、文化の発展と茶の振興につなげます。

＊参加資格＝年齢・性別は問いません
※前回までのグランプリ受賞者は出場できません。

＊伴奏＝主催者で準備しますが、随伴でもかまいません

●部門＝▽少年少女の部(中学生以下)▽青年の部(50歳以下)▽壮年の部(70歳未満)▽高年の部(70歳以上)
※少年少女の部以外の部で予選・決勝・グランプリ戦を行います。

●参加料＝25000円(少年少女の部は10000円) ※弁当代含む
※参加料は申込時に振込用紙で金融機関に振り込み、納入してください。

●申込締切＝4月21日(金) ※必着
出場申込書(領収書不要)をファクスまたは郵送で事務局へお送りください。

●申込・問い合わせ＝八女茶山唄日本一大会実行委員会事務局(黒木支所産業経済課内) ☎42・1115/☎42・0172

平成29年 **6月11日(日)**
開場16:45 開演17:30

主催：八女市・(一財)自治総合センター

後援：九州朝日放送・RKB毎日放送・FBS福岡放送

TVQ九州放送・TNCテレビ西日本・西日本新聞社

読売新聞西部本社・朝日新聞社・毎日新聞社

八女市民会館 おりなす八女
ハーモニーホール

■ 入場料 (宝くじ助成による特別料金)

全席指定 2,000円(税込)

※チケットの購入はお一人様3枚まで

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※無料託児あり。ご利用の方は1週間前までに

おりなす八女にお申込みください。

■ チケット販売開始 **4/8 (土) 9:00 ~**

※各支所は 4/10 (月) 9:00 ~

■ チケット販売所 【4/8 (土)~】おりなす八女

【4/10 (月)~】八女市役所黒木支所/立花支所

上陽支所/矢部支所/星野支所

■ 申込・問い合わせ

八女市民会館おりなす八女 ☎22・5332

宝くじ まちの音楽会

南こうせつ with
心のうたコンサート

■ 主な予定曲目

神田川、妹、夢一夜
ほか

■ まちのコーラス

グループの皆さん
「八女ジュニア合唱団」



キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払

八女郵便局
承認
1

8 3 4 8 7 9 0

差出有効期限
平成29年6月
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係ないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。

0120・24・4554 (フリーダイヤル)



八女新茶まつり

5/5(祝)10:00~17:00

※悪天候時 5/6 (土)に順延

**八女伝統工芸館駐車場、
鉄道記念公園**

八女商工会議所産業振興委員会、福岡県茶業青年の会等主催による第2回「八女新茶まつり」を開催します。

- 開催日時=5月5日(祝)10時~17時 ※悪天候時5/6(土)
- 会場=八女伝統工芸館駐車場、鉄道記念公園
- 内容=八女新茶の試飲・販売/お茶のおいしい淹れ方教室/八十八夜新茶の販売・予約受付(数量限定)/ステージイベント(和太鼓・ストリートダンス・ブラスバンド等)/マルシェ(食の屋台、カフェ、和・洋菓子)

【第2回八女茶娘クイーンコンテスト】開催

●問い合わせ=八女商工会議所 (☎22・5161)

寄付のお礼 (敬称略)

【長峰小学校へ】長峰小学校土俵建設実行委員会 会長 住吉高男=屋根付き土俵一式

【げんき館おおぶちへ】

中小原司良(神奈川県横浜市)=館内展示用油彩画3点

消費生活 そうだん

27

「アダルトサイトとのトラブル解決」をうたう…探偵業者に注意しましょう！

【事例】

ネットのアダルトサイトで、契約したつもりはないのに、突然高額な料金を請求された。慌ててネットで対策を検索し、無料の「消費相談センター」に相談したら、料金7万円で「請求されないようにする」と言われた。FAXで契約書に住所・氏名を書き込んで送信した。相手は探偵社のような会社。その後、自治体の消費生活センターに相談して、アダルトサイト架空請求の件は解決したので、探偵社への依頼を取り消したい。料金はまだ払い込んでいないが、契約は成立しているのか。



【処理結果】

無料法律相談で「契約は成立している。しかし、今回の場合は消費者契約法や公序良俗に反している可能性が高いので、取り消しの意志を探偵社に伝えてはどうか」と弁護士からの助言を受けた。相談者はFAXで契約の取り消しを申し出た。

【アドバイス】

●消費生活センターに相談したつもりが、実際には探偵社に連絡していたという相談が多く見られます。相談先が、自治体の消費生活センターかどうか確認してから相談しましょう。

●探偵業者は、弁護士等の資格がなければアダルトサイトとの交渉はできず、行う業務は調査・報告だけです。必ずしもアダルトサイトの架空請求が解決するわけではありません。

●業務内容が電話での話と違う、解約したいが高額な解約料を請求されたなどの探偵業者とのトラブル、また、アダルトサイトから身に覚えのない請求を受けたときなどは、慌てて業者に連絡したり、お金を支払ったりしないようにしましょう。不安な場合は、焦らずに、消費生活センターにご相談ください。

●相談・問い合わせ 八女市消費生活センター（月～金曜日）8時30分～16時30分

（023・1183）

キリトリセン

ご意見記入欄

（八女市広報H 29.3）

八女紫苑句会

公園のしじまを破る寒鴉
冬大樹青空残し伐られけり
荷崩れのこゝくに臥せりどんの火
冬桜稚児のやうに恥じらひて
冬紅葉散る本坊や久女の碑

松崎 伸子
牛島 景子
堤 多鶴子
中川原篤子
松延みさこ

上陽町陽泉俳句会

日本の行く方校して初日の出
踏石を踏み外したり初散歩
残りものみな雑炊となりけり
山深し辛夷の蕾数えけり
門松の竹の切つ先この青さ
元日のと日ゆるりと過ぎにけり
竹の泣くそんな日もあり虎落笛

吉泉 守峰
大坪 延子
荒川ミヤ子
倉ノ下和代
中村 境子
大坪 清香
城後 正子

立花町立花俳句会

わが干支を賀状に乞むる八回目
新暦夫の忌日をまず記せり
つむじ風怖さいやます糸魚川
湯煙に算の音は袖湯かな
ポケモンの袋離さずお年玉
初鳥一直線に駅へ飛ぶ
ふんわりと白絨毯の芒路
万両や明るき庭の紅白美
独り居や七草探し摘みしこと
少年も仰いでくれし南京梅

吉泉 守峰
西島志乃美
平田 清香
武田 行夫
原 宣子
中村 テルヨ
深町 和子
末継ミヨ子
中尾カヲル
橋本ミユキ

キリトリセン

1. 広報紙またはホームページ（掲載可・掲載不可）

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されることがないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開（公開可・公開不可）

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となるときがあります（個人情報を除く）。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



自分の卒業証書に使う和紙づくりに挑戦する児童たち。3月の卒業式が楽しみです。

4年経ちますが、八女の手すき和紙職人である『楮』の長い繊維が絡み合い、引きが良く腰のある強靱で優美な仕上がりの特長だと言われています。一方で長い繊維になるほど漉くのが難しいので、思い通りの和紙を作るには熟練の技と経験が必要です。この仕事を始めて4年経ちますが、八女の手すき和紙職人

「以前から伝統工芸の仕事に興味があり、和紙づくりの仕事に携わりたいと思うようになってから紆余曲折あって、八女伝統工芸館で研修を受けさせてもらいました。その後、運良く仕事のお話をいただき4年前に宮崎市から八女市に移住して今に至っています。」

八女伝統工芸館の手すき和紙職人

福田 雅美さん(本町)

伝統の手すき和紙の良さを伝えていきたい



「八女伝統工芸館併設の『八女手すき和紙資料館』は、和紙の歴史や作り方、材料等を紹介しています。体験工房では、はがきや名刺、うちわなどを作ることができます。手づくり和紙の良さをぜひ体感してください」と福田さん。料金＝600～800円で所要時間は約40分。受付時間9時～16時(月曜休館)。問い合わせ＝八女伝統工芸館(☎22・3131)

手すき和紙は、一枚一枚にそれぞれの風合い、表情があり、耐久性、通気性、透過性が高いなど機能面でも優れています。八女手すき和紙は掛け軸などの表装用が主ですが、近年では海外でも注目されています。今後、多くの人たちに和紙の良さを伝えるとともに、新しい和紙の用途を考えることもチャレンジしながらこの八女の手すき和紙をつないでいけるよう努力していきたいと思っています」

の皆さんに少しでも近づけるよう修行を重ねたいと考えています。伝統工芸館では、手すき和紙体験ができますが、毎年、市内の小学生が卒業証書に使う和紙を漉きに來ます。今年度も12月から1月にかけて5校219人の6年生が、故郷の伝統工芸を身近に感じながら体験に参加してくれるといいなと思います。

3月

★3月の館内整理日は31日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日

図書館の休館日 6月、13月、20月、27月、31日

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》

※月曜・祝・休日、館内整理日

6月、13月、20月、27月、31日

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

7日、14日、20日、21日、28日、31日

3月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



ブックリサイクル開催

立花分館と黒木分館で開催します。持ち帰り用の袋をご持参ください。

立花分館

3月4日(土)、5日(日) 10時～15時。(なくなり次第終了)

「第15回八女市働く女性の家・立花公民館まつり」にあわせて行う雑誌のブックリサイクルです。

※5日(日)には移動図書館車「ゆめみらい号」もやってきて、こちらのの貸し出しもできます。

黒木分館

3月4日(土)～19日(日) 9時～17時30分(なくなり次第終了)

一般書、児童書、雑誌のブックリサイクルです。お好きな本をお選びください。



3月のよみかせ

幼児～小学生の皆さん対象です♪

♥本館＝4日、11日、18日、25日
おはなしコーナー

※いずれも土曜日14時から

♥黒木分館＝4(土)10時30分～
おはなしコーナー

3月のあかちゃんよみかせ

0～2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

♥本館 5日(日)、18日(土)11時～
2階研修室

♥黒木分館 25日(土)10時30分～
おはなしコーナー

住所・氏名等が変わったら、届出が必要です

春です。新しい生活がスタートする季節ですね。図書館を利用してくださる方の中で、住所や氏名等が変わられた方は、忘れずに届出をしてください。新しい住所、氏名等が確認できるもの(免許証、保険証等)と利用カードを図書館カウンターまでお持ちください。※八女市、筑後市、広川町以外の市町村に転出される方は、利用カードを返却していただく場合があります。(詳しくは図書館カウンターでお尋ねください)

『茶のくに・やめ』を駆け抜ける

1月29日(日)『茶のくに・やめ』マラソン大会が行われ、1352人の参加者が矢部川の堤防道路を走り抜けました。大会結果は次のとおりです。

【2キコース】▼小学男子 ①吉田賢亮 ②塩崎誇友 ③宮崎剛 ▼小学女子 ①尾形実穂 ②永島心音 ③牟田櫻 ▼中学男子 ①重松賢聖俊 ②大原幸大 ③山本碧士 ▼中学女子 ①田中亜美 ②山田真智子 ③坂本心花

【4.5キコース】▼一般男子 ①森洗晴 ②武富文昭 ③牛島剛 ▼一般女子 ①小田育美 ②古田志津 ③末元寿莉 ▼マスターズ男子 ①長尾宏 ②森弘光 ③松本博 ▼マスターズ女子 ①本山さゆり ②橋本紀江 ③古藤栄子

【10キコース】▼一般男子 ①坂田健児 ②島崎元希 ③久原海聖 ▼一般女子 ①山下サヤカ ②古藤東望子 ③北原千笑



親子で仲よく走る姿も多く見られました

大淵保育園に子育て支援室

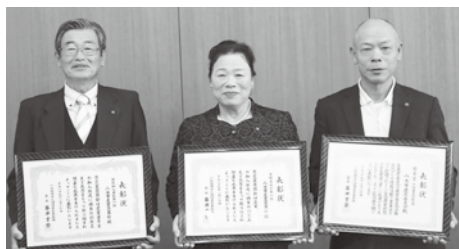


開地区自治運営協議会
子育て支援室 開所式

黒木町大淵保育園で2月1日(水)、子育て支援室の開所式が行われました。これは地域振興の一環として、子育てに関する様々な悩みを相談できる場が必要と、大淵地区自治運営協議会により設置されたものです。室長は同地区民生委員・児童委員の元村信昭さんです。子育てに関する事であれば何でも構構です。地元の「世話好き」メンバーが相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。秘密厳守ですので安心してご相談ください。

場所 大淵保育園2階(個室) / 開所日 月々金曜日、13時〜16時 / 問い合わせ 大淵保育園園長(☎45・0047)

八女市農業委員会と委員が表彰



左から井上委員、塚本会長、栗原委員

平成28年度福岡県農業委員会研修大会が1月20日(金)福岡国際会議場で開催されました。大会では表彰式があり、八女市農業委員会(塚本ちる子会長)は、『農業者年金加入目標達成率第1位』『農業者年金新規加入者数第1位』『全国農業新聞平均普及部数の部優秀賞』の表彰を受けました。また、農業委員として長年地域の農業発展や相談活動等で尽力された栗

原英喜委員と井上昌彦委員が表彰を受けました。塚本会長は「このように受賞できたのは、ご協力いただいた皆さんのお陰。農業委員会は、今年7月から法改正により新たな体制となり、地域の方々との連携がさらに必要になってきます。八女市の主幹産業である農業が元気でありつづけるためにも、力を合わせて努力していきたい」と話していました。

立花自然と歩こう会が健康づくり表彰



小波市民福祉部長から表彰状を受け取った白鳥さん(中央)と牛島さん(右)

立花自然と歩こう会(白鳥定雄代表)が2月1日(水)、福岡県健康運動推進実践グループ優秀賞を受賞しました。この賞は健康づくり運動を自主的に継続実施しているグループを表彰するもので、同会は平成15年の受賞に続き今回2回目の受賞となりました。平成5年4月から活動を開始し、毎月1回立花町の自然を満喫しながら約6キロのウォーキングを

楽しんでいきます。代表の白鳥さんは「私自身、歩くことによって健康を取り戻し、花粉症も克服できました。多くの人に自然の中を歩くことの楽しさを知っていただきたい。この賞をきっかけに、これからも継続して頑張っていきたいと思います」と喜びを語りました。

※「立花自然と歩こう会」は月1回日曜日早朝に活動しています。開催日時は広報やめの「お知らせ」に掲載しています。



仏壇彫刻の説明を受ける小川県知事

八女の伝統工芸品をPR

福岡市のアクロス福岡匠ギャラリーで1月25日(水)から29日(日)まで「八女の伝統工芸品展」が開催された。毎年1月と6月の年2回開催している企画展で、八女福島仏壇や八女提灯をはじめ、八女手すき和紙、八女石灯ろう、八女竹細工などの伝統工芸品が展示され、製作実演も披露された。仏壇の金箔はり、提灯・和こまの絵付け、手すき和紙のはがき作成などの体験コーナーも設けられ、多くの人で賑わいました。1階の喫茶コーナーでは、日本茶インストラクターによる八女茶試飲会も開催されました。両会場には小川福岡県知事も訪れ、八女の香り豊かなお茶を味わいながら、伝統工芸の魅力に触れられていました。



アビスパ福岡のコーチと遊びました！

1月22日(日)に八女市立花体育館でアビスパ福岡のコーチ陣を指導者で迎え、約100人の参加者でミニゲーム大会を行いました。世代間の交流と健康増進を目的に実施している本イベントは今回で3回目の開催となり、幼児から高齢者まで多くの人が参加し交流を深めました。



④資料の目録を市長に手渡す八女・本町筋を愛する会の皆さん

⑦寄贈いただいた資料の一部は八女民俗資料館に展示。からくりの説明用の人形も展示され、「多くの人にここを訪れ見ていただきたい」と関係者は話していました。

燈籠人形関係資料 84 点を寄贈

八女・本町筋を愛する会(今里亨会長)から2月3日(金)、「八女福島の燈籠人形」関連資料84点が八女市へ寄贈されました。八女福島の燈籠人形は240年以上の歴史があり、各町内会の当番制により上演されてきました。今回の資料の多くは町内会で受け継がれてきたもので、浄瑠璃脚本の原本や福島八幡宮参考書類など貴重なものが多く含まれています。三田村市長は「燈籠人形を始め様々な伝統文化を守ってこられた皆様に感謝します。貴重な資料は大切に引き継ぎます」とあいさつ。一部は八女民俗資料館に展示されます。



多世代がもちつきと豆まきで交流

第12回もちつきと豆まき会が1月22日(日)、多世代交流館「共生の森」で行われました。当日は小雨が降るなど寒いなかでしたが、約390人の参加がありました。子どもや高齢者の方が一緒になってもちをつき、自分で作ったもちを食べました。その後、年男・年女による豆まきが行われ、福を呼び込む声にとっても盛り上がりしました。

180人が参加して1月31日(火)、『第11回歌ごえレクササイズ冬』が八女文化会館でありました。レクササイズとはレクリエーションを取り入れた健康運動のこと。恒例となっているこの会では、大きな声で唱歌を歌い、音楽に合わせて身体を動かす健康づくりを推奨しています。健康トークやティータイム、ゲストの安来節なども楽しみながらのひととき。「毎会楽しみにしています。リフレッシュしました」と参加者は話していました。

歌とレクササイズで楽しく健康づくり♪



会場の皆さんも楽しそうに身体を動かしました

八女市少年野球育成会 第13回 駅伝マラソン大会

●日時 2月5日(日) ●会場 宮野公園 矢部川遊歩道コース(敬称略)

【駅伝】①川崎少年野球クラブ ②忠見ライオンズ ③ふくしま明訓【駅伝区間賞】▼1区 川口登生(長峰クラブ) ▼2区 大津悠斗(川崎少年野球クラブ) ▼3区 平島泰心(同) ▼4区 桐明弦輝(同) ▼5区 井上隆誠(忠見ライオンズ) ▼6区 西木戸湊多(川崎少年野球クラブ) ▼7区 久間康平(長峰クラブ) 【マラソン】▼2年生以下 ①永田晴輝 ②菱田龍也 ③栗山隼都 ▼3年生 ①小松塑世 ②一の瀬太喜 ③角颯馬 ▼4年生 ①原島拓真 ②東太陽 ③下川大心 ▼5年生 ①幡保賢太郎 ②野田響 ③熊谷圭那也 ▼6年生 ①大坪恒輝 ②原田侑汰 ③一の瀬陽斗

軽自動車税の課税について

**商品車の課税免除は
3月末まで**

中古車販売業者が商品として所有する軽自動車は、届出があれば課税免除の対象となります。商品車の対象となるのは、販売目的で保有し展示しているもので、代車・試乗車・営業車等で使用しているものは含みません。詳しくは左記

にお問い合わせください。

●届出期限 3月31日(金)

●提出物 申請書(左記窓口にあります)、自動車検査証の写、古物商許可証の写、展示状態の写真(ナンバーが確認できるもの)

●提出物 申請書(左記窓口にあります)、自動車検査証の写、古物商許可証の写、展示状態の写真(ナンバーが確認できるもの)

**廃車・名義変更は
3月末までに**

軽自動車税(軽自動車、バイク、農耕作業用、その

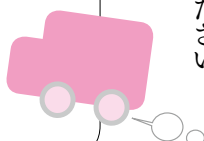
他小型車)は、毎年4月1日現在所有登録している人に課税されます。したがって、車検切れや譲渡等で実際に利用していても3月末日までに廃車または名義変更等の手続きをしないと毎年課税されることになります。「使用しなくなった」「他人に譲渡した」などの場合は、左記窓口で手続きをしてください。

原付バイク・軽自動車税の廃車または登録変更窓口

車種	手続き場所
八女市ナンバー 原付バイク (125cc以下)、 農耕用など	市役所税務課および各支所 ※旧2町2村のナンバーも同様。 転出した人は新住所地の市町村役場にナンバープレートを送却して廃車することができます。 ●持参する物=ナンバープレート、来庁する人の印鑑、自賠責の書類
久留米市ナンバー 軽自動車	軽自動車検査協会久留米支所 (☎050・3816・1752)
軽二輪バイク (250cc以下)	軽自動車協会連合会久留米分室 (☎0942・21・8893)
小型二輪バイク (250cc超)	福岡運輸支局久留米自動車検査登録事務所 (☎050・5540・2081)

※手続きの方法が場所により多少異なりますので、詳細は事前に手続き場所に問い合わせください。

●軽自動車税に関する手続き・問い合わせ
本庁税務課 (☎23・1112)
黒木支所 (☎42・1113)
立花支所 (☎23・4932)
上陽支所 (☎54・2218)
矢部支所 (☎47・3111)
星野支所 (☎52・3113)



▼税率について

【原動機付自転車・軽二輪・小型特殊自動車等の税率】

軽自動車の区分	税率(年税額)
二輪 原付	50 cc 以下 2,000 円
	50cc超～90cc 以下 2,000 円
	90cc 超～125cc以下 2,400 円
	ミニカー 3,700 円
	軽二輪バイク(125cc超～250cc以下) 3,600 円
小型特殊自動車	小型二輪バイク(250cc超) 6,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用 2,400 円
	その他のもの 5,900 円

【三輪および四輪以上の軽自動車の税率】

軽自動車の区分		税率(年税額)		
		平成 27 年 3 月 31 日までに最初の新規検査をした車両(※注1)	平成 27 年 4 月 1 日以後に最初の新規検査をした車両(※注1)	最初の新規検査から13年を経過した車両(経年車重課)(※注1・2・3)
軽自動車	三輪		3,100 円	3,900 円
				4,600 円
	四輪以上	乗用	5,500 円	6,900 円
		貨物用	3,000 円	3,800 円
乗用	四輪以上	乗用	7,200 円	10,800 円
		貨物用	4,000 円	5,000 円
貨物用	四輪以上	乗用	12,900 円	12,900 円
		貨物用	4,500 円	4,500 円
乗用	四輪以上	乗用	6,000 円	6,000 円
		貨物用	6,000 円	6,000 円

(※注1) 最初の新規検査の年月は、自動車検査証の「初度検査年月」で確認できます。

(※注2) 平成 29 年度課税の経年車重課対象は、最初の新規検査の年月が平成 16 年 3 月までの車両です。

(※注3) 電気軽自動車、天然ガス軽自動車、メタノール軽自動車、混合メタノール軽自動車、電力併用軽自動車並びに被けん引車は、経年車重課の対象外になります。

軽自動車の区分				税率（年税額）		
				特例 1 （75%軽減）	特例 2 （50%軽減）	特例 3 （25%軽減）
軽自動車	三 輪			1,000 円	2,000 円	3,000 円
	四輪以上	乗 用	営業用	1,800 円	3,500 円	5,200 円
			自家用	2,700 円	5,400 円	8,100 円
		貨物用	営業用	1,000 円	1,900 円	2,900 円
			自家用	1,300 円	2,500 円	3,800 円

【グリーン化特例（軽課）の税率】

平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月に最初の新規検査を受けた三輪および四輪以上の軽自動車で、一定の環境性能を有するものについては、平成 29 年度課税分のみ、グリーン化特例（軽課）が適用されます。（制度の延長）

[特例 1] 電気自動車・天然ガス軽自動車（平成 21 年排出ガス 10%低減）

[特例 2] 乗用：平成 17 年排出ガス基準 75%低減達成（★★★★★）かつ平成 32 年度燃費基準 + 20%達成車

貨物用：平成 17 年排出ガス基準 75%低減達成（★★★★★）かつ平成 27 年度燃費基準 + 35%達成車

[特例 3] 乗用：平成 17 年排出ガス基準 75%低減達成（★★★★★）かつ平成 32 年度燃費基準達成車

貨物用：平成 17 年排出ガス基準 75%低減達成（★★★★★）かつ平成 27 年度燃費基準 + 15%達成車

※ [特例 2] [特例 3] については、ガソリン車（ハイブリット車を含む）に限ります。

※各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています。

▼対象者

①対象年齢＝年度末の年齢（平成 29 年 3 月 31 日現在）	
65 歳	昭和 26 年 4 月 2 日～昭和 27 年 4 月 1 日生
70 歳	昭和 21 年 4 月 2 日～昭和 22 年 4 月 1 日生
75 歳	昭和 16 年 4 月 2 日～昭和 17 年 4 月 1 日生
80 歳	昭和 11 年 4 月 2 日～昭和 12 年 4 月 1 日生
85 歳	昭和 6 年 4 月 2 日～昭和 7 年 4 月 1 日生
90 歳	大正 15 年 4 月 2 日～昭和 2 年 4 月 1 日生
95 歳	大正 10 年 4 月 2 日～大正 11 年 4 月 1 日生
100 歳	大正 5 年 4 月 2 日～大正 6 年 4 月 1 日生
② 60 歳以上 65 歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫に機能の障害（障害者手帳 1 級相当）を有する人	

接種費用
3,500 円

生活保護世帯・
市民税非課税世帯
無料

対象となる人は、接種の際に次のいずれかを持参してください。

①生活保護受給証明書	福祉課生活支援係で発行
②高齢者予防接種費用免除証明書	健康推進課、各支所の市民生活福祉課で発行
③介護保険負担限度額認定証	有効期限内のもの
④後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	

平成 26 年 10 月 1 日から定期接種化され、対象者の皆さんには個別通知をお送りしましたが、接種はお済みですか。接種期間は平成 29 年 3 月 31 日（金）までで、4 月 1 日以降の接種は全額自己負担となります。まずはかかりつけ医にご相談、ご予約ください。

●対象者＝左上表の①②に該当する人
●接種回数＝1 回
●接種費用＝3,500 円
※生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は無料となります。接種の際には、左上表のいずれかを医療機関に持参してください。

●接種場所＝県内の医療機関（事前予約してください）
●注意事項＝過去に 1 回でも肺炎球菌予防接種（23 価肺炎球菌多糖膜ポリサッカライドワクチン）を受けた人は、公費助成対象外となります。
●問い合わせ＝健康推進課（☎23・1201）

高齢者用肺炎球菌
予防接種期限は 3 月 31 日！

対象となる人は
お早めに！

お知らせ

もよう

八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを販売します。

●日時＝3月12日(日)9時～12時※悪天候の場合中止。

●場所＝八女観光物産館とさきめき駐車場※出店者募集

●問い合わせ＝同実行委員会事務局(☎22・3131)

立花自然と歩こう会

参加自由(無料)、会員は保険あり(年500円)

●日時＝3月12日(日)7時30分、立花体育館集合

●コース＝道の駅方面
●問い合わせ＝白鳥さん

第39回地域活動講演会

今回は「ちょうど良い関係」

と題し、山下秀信さん(NPO法人ぴーすふる絆副理事長)の講演。参加無料。

定員30人

●日時＝3月14日(火)19時～

●場所＝問い合わせ＝ホームヘルプ・ケアプラン金太郎(清水町商店街) ☎24・9657

石釜でピザを焼こう!

多世代交流事業。毎回大好評!グループで、生地作り

から行います。子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまでどなたでも参加できます。

●日時＝3月25日(土)10時～13時

●参加費＝200円※申込優先、先着20人

九州オルレ八女コース・春爛漫オルレ

●日時＝3月26日(日)※雨天決行9時受付、10時スタート、16時30分散会 ●集合＝岩戸山歴史文化交流館駐車場(ゴール地点からスタート地点までバスが送ります) ●参加費＝1,000円(子ども同額、未就学児無料) ●参加記念品＝八女コース特製オルレクッキー、オリジナル缶バッジ、ラムネ等 ●定員＝40人(申込多数の場合抽選) ●申込方法＝住所・氏名・年齢・連絡先を記入しファクスにて3月15日(水)17時15分までに申し込みください。 ●申込・問い合わせ＝商工観光課(☎22・7311/☎23・1192)

げんき館おおぶち1周年記念イベント ランニングバイク げんき館おおぶちカップ

●申込・問い合わせ＝同館(☎24・8217/☎45・1557)

3/19(日)



参加賞もあるよ 参加者大募集

●場所＝問い合わせ＝多世代交流館「共生の森」(☎22・2257)
●スプリングコンサート

八女女声合唱団マージングコールコンサート。賛助出演・八女ジュニア合唱団。

●日時＝4月16日(日)14時開演

●場所＝おりなす八女

●入場料＝500円(全席自由)

●問い合わせ＝井上さん(☎24・4068)

劇団カップ座つるのおんがえし

●日時＝4月30日(日)13時30分開演、14時開演

●場所＝おりなす八女ハーモニホール

●料金＝▽3歳以上小学生(前売)1100円(当日)1600円▽中学生以上(前売)1600円(当日)2

●問い合わせ＝子育て支援課(☎24・8814)

昨年3月にオープンした「げんき館おおぶち」も早いもので1周年を迎えます。そこで、げんき館おおぶちでは、未就学のお子さまを対象としたランニングバイク(ペダルの無い自転車)の大会を開催します。ランニングバイクに乗ることによってバランス感覚や運動神経の向上に効果が期待され、自転車に早く乗れるようになるとも言われています。笑顔あり!涙あり!親子の思い出に熱い1日をげんき館おおぶちで過ごしませんか。皆さまの参加をお待ちしています。

●開催日＝3月19日(日) ●定員＝先着150人程度(3歳クラス50人、4歳クラス50人、5～6歳クラス50人) ●募集期間＝3月12日(日)まで ●料金＝500円(税込、保険料等諸費用込み)

支援課子ども未来係(☎24・8814)
公共施設等総合管理計画(案)に対する意見

八女市は、現在約400

施設の公共施設を保有していますが、今後の人口減少を想定して、施設に要する維持費が市民の負担にならないように考えていく必要があります。市では、公共施設の統合や廃止、既存施設の長寿命化および建替えなどに関する基本計画案を策定しましたので、皆さんからのご意見を募集します。

●計画名＝八女市公共施設等総合管理計画(平成29年(平成59年)

●募集期間＝3月1日(水)～3月15日(水)

●閲覧方法＝本庁企画財政

臨時職員(保育所保育士)

応募に基づき登録し、必要に応じて任用します。

●応募資格＝保育士資格を有し、保育士登録済みの人

●提出書類＝八女市臨時職員登録申込書(保育士証(写)



募集

臨時職員(保育所保育士)

応募に基づき登録し、必要に応じて任用します。

●応募資格＝保育士資格を有し、保育士登録済みの人

●提出書類＝八女市臨時職員登録申込書(保育士証(写)

●任用期間＝4月1日～9月30日(更新あり)

●勤務形態＝週5日勤務・社会保険有(市内公立保育所勤務)

●賃金＝月額7400円(予定)

●申込・問い合わせ＝子育て支援課(☎24・8814)

①ホワイトデー企画！ 古墳の形のクッキー型をつくろう

岩戸山古墳型や石人型などのユニークなクッキー型作りを行います。

- 期日＝3月12日(日)10時～12時 ● 集合場所＝岩戸山歴史文化交流館 ● 対象＝5歳程度以上(小学生以下は保護者同伴) ● 募集締切＝3月11日(土)

②古墳めぐりバスツアー

早春の古墳の景色を楽しみながら童男山古墳から岩戸山古墳までバスめぐりをします。歩くのに自信のない人でもお気軽に参加ください。● 期日＝3月25日(土)9時～12時30分 ● 集合場所＝岩戸山歴史文化交流館 ● 対象＝小学生以上20人 ● 募集締切＝3月24日(金)

③館長講座「装飾古墳・八女丘陵における須恵器生産」

館長講座の第4弾！として「南筑後の古墳文化」について触れてみます。

- 期日＝3月18日(土)13時30分～15時 ● 会場＝岩戸山歴史文化交流館研修室 ● 講師＝川述昭人 ● 定員＝50人(先着順)

【①②③共通】 ● 参加費＝無料 ● 申込方法＝電話またはファクスにて(先着順) ☎ 24・3200 / ☎ 24・3210

課または各支所総務課窓口でご覧ください。市ホームページにも掲載します。

● 問い合わせ＝企画財政課 (☎24・9009)

不登校・ひきこもり・語り合い・心を軽くしませんか

子どもが引きこもりになつて誰にも話せず、あせつたり「自分の育て方が悪かったから」と、苦しい思いを抱えこんだりしていませんか。不登校や引きこもりの子どもをもつ親(家族)同士だからこそ、不安や苦しさを深いところで分かり合えることがあります。参加費無料

【語りの会】

- 日時＝3月11日(土)10時
- 場所＝八女市社会福祉会

館3階会議室

● 問い合わせ＝社会福祉協議会 (☎23・0294)

相談

対話カフェ

家庭・職場・学校などでの人間関係・病氣・介護等で悩みをお持ちになつていらっしゃる、「精神対話士」に相談してみませんか。相談は無料です。ので、問い合わせ先に事前予約をしてください。

- 日時＝3月5日(日)・19日(日)・26日(日)、13時～16時30分
- 場所＝おりなす八女研修棟第1研修室
- 問い合わせ＝八女対話カフェ実行委員会 (☎0942・39・4885)

境界問題無料相談会

境界問題、土地の分筆や新築等に関する無料相談会。予約不要。

- 日時＝3月22日(水)、4月26日(水)、5月24日(水)、いずれも13時～16時
- 場所＝久留米篠山校区コミュニティセンター(久留米市城南町22-28)
- 問い合わせ＝県土地家屋調査士会 (☎092・741・5780)

弁護士による養育費などの無料法律相談

- 日時＝3月15日(水)13時～15時
- 場所＝柳川市役所第3会議室
- 相談希望者は、相談日前

日までに福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター(春日)に予約してください。

● 予約電話＝092・584・3931(平日9時～17時)

無戸籍でお困りの人へ

怒鳴る、脅す、電話や外出を制限するなども暴力にあたります。一人で悩まずご相談ください。

【相談窓口】 ※すべて年末年始を除く

▽配偶者暴力相談支援センター(南筑後)

☎0943・23・7520

(月～金曜日8時30分～17時15分※祝日除く)

▽福岡県あすばる女性相談ホットライン

☎092・584・1266

(9時～17時、金曜日のみ18時～20時30分可。※祝日、8月13日～15日除く)

▽福岡県配偶者からの暴力相談電話

☎092・663・8724

(月～金曜日17時～24時、土日・祝日9時～24時)

▽男性DV被害者のための相談ホットライン

☎092・571・1462

(水・木曜日17時～20時、金曜日12時～16時※祝日除く)

▽LGBT(性的少数者)の人のDV被害者相談ホットライン

☎080・2701・5461

(第2火曜日12時～16時、第4火曜日17時～20時※祝日除く)

日までに福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター(春日)に予約してください。

● 予約電話＝092・584・3931(平日9時～17時)

無戸籍でお困りの人へ

戸籍に記載されていないため、各種行政サービスが受けられないなどでお困りの人は、法務局や福岡弁護士会にご相談ください。また、戸籍に記載されていないことで困っている人をご存じの方もご相談ください。事情をお伺いして、どのような手続きができるかを一緒に考えましょう。相談無料、秘密厳守。

【相談窓口】

▽福岡法務局戸籍課

(☎092・721・9334)

※平日8時30分～17時15分

▽福岡県弁護士会子どもの人権110番 (☎092・752・1331) ※土曜日12時30分～15時30分

配偶者や交際相手からの暴力に関する相談窓口

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や恋人等から受ける暴力です。身体的な暴力だけでなく、

怒鳴る、脅す、電話や外出を制限するなども暴力にあたります。一人で悩まずご相談ください。

【相談窓口】 ※すべて年末年始を除く

▽配偶者暴力相談支援センター(南筑後)

☎0943・23・7520

(月～金曜日8時30分～17時15分※祝日除く)

▽福岡県あすばる女性相談ホットライン

☎092・584・1266

(9時～17時、金曜日のみ18時～20時30分可。※祝日、8月13日～15日除く)

▽福岡県配偶者からの暴力相談電話

☎092・663・8724

(月～金曜日17時～24時、土日・祝日9時～24時)

▽男性DV被害者のための相談ホットライン

☎092・571・1462

(水・木曜日17時～20時、金曜日12時～16時※祝日除く)

▽LGBT(性的少数者)の人のDV被害者相談ホットライン

☎080・2701・5461

(第2火曜日12時～16時、第4火曜日17時～20時※祝日除く)

筑後市

【粟島神社大祭】 ●日時＝ 3/3 (金) 10:00 ～ 15:00 ●場所＝六所宮境内粟島神社 (羽犬塚)
●問＝筑後市観光協会 (☎ 0942・53・4229)

柳川市

【柳川雛祭りさげもんめぐり】
(柳川市観光案内所 ☎ 0944・74・0891)

「柳川きもの日和」 ●日時＝ 3/5 (日) 10:00 ～ 15:00 ●場所＝柳川市観光案内所

「おひな様里親さがし」 ●日時＝ 3/12 (日) 13:00 ～ ●場所＝日吉神社

「おひな様水上パレード」 ●日時＝ 3/19 (日) 11:00 ～ 12:20 ●出発＝沖端水天宮付近

【第3回柳川おもてなし健康マラソン】

●日時＝ 3/20 (祝) ●場所＝有明地域観光物産公園発着 ●問＝柳川市生涯学習課スポーツ推進係 (☎ 0944・77・8837)

【柳川流鏑馬】 ●日時＝ 3/26 (日) 14:00 ～ ●場所・問＝三柱神社 (☎ 0944・72・3883)

大川市

【第35回古賀政男記念大川音楽祭】

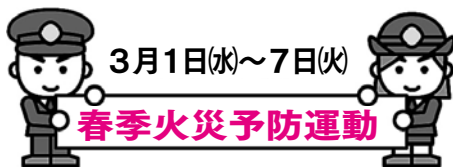
●日時＝ 3/5 (日) 12:00 ～ ●会場＝大川市文化センター ●チケット＝A席 3000円、B席 2500円 ●ゲスト＝ジェロ、はやぶさ ●問＝古賀政男記念館 (☎ 0944・86・4133)

みやま市

【みやま平家まつり】 ●日時＝ 3/25 (土) 9:30 ～ ●会場＝山川体育センター ●問＝同実行委員会 (☎ 0944・67・0786)

筑後七国 観光フェスタ

日時＝ 3/17 (金) ～ 3/19 (日) 10:00 ～ 16:30
場所＝HAWKS ベースボールパーク筑後内
グルメコーナー、ステージ、もちの配付等あります
☎筑後市商工観光課 (☎ 0942・65・7024)



3月1日(水)から7日(火)まで、全国一斉に春季火災予防運動が実施されます。この時季は、冬の寒さが和らぎ過ぎしやすい気候となる一方で、風が強く、空気が乾燥しているため、いったん火災が発生すると大火となる恐れがあります。火の取り扱いには十分注意し、取り扱う際は火から目を離さず、水バケツや消火器等の消火器具を準備しておきましょう。一人一人が注意し、火災予防に努めましょう。(八女消防本部)

一般

小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者」の会(事前登録必要)に参加してください。

《4月利用者の会》

●期日＝3月18日(土)

●時間・学校名＝▽13時30分(福島小、長峰小、福島中)▽14時15分(八幡小、岡山小、西中)▽15時(上妻小、三河小、南中)▽15時45分(忠見小、川崎小、見崎中、上陽北浜学園)
●会場・問い合わせ＝総合体育館(☎ 24・1230)

3月は「河川清掃運動月間」

清潔で美しい生活環境づくりを推進するため、各行政区内(八女地区のみ)の河川清掃(散乱ごみの回収を含む)が3月中に行われますので、皆さまの参加をよろしくお願いいたします。また、河川の汚れを防ぐため次の対応を心掛けましょう。
▽調理くずや食べ残しは、生ごみ処理器等で堆肥化していただくか、十分水切りを行った上で、燃えるごみとして出してください。
▽使用後のてんぷら油は、毎月第4日曜日に八女市大正町駐車場で行っている資源ごみの拠点回収に出していただく。

福岡県若年者専修学校等技能習得資金貸与事業

経済的な理由により専修学校等において修学することが困難な人に対して、技能習得資金の貸与を行う事業を実施しています。詳細はお

くか、固めたり紙にしみこませたりして「燃えるごみ」に出してください。(平日は本庁環境課もしくは各支所の環境担当課へ持参してください)
▽食器や鍋などに付着したひどい汚れは、紙でふいてから洗ってください。
●問い合わせ＝八女市環境衛生協議会(環境課) ☎ 23・1462

地域電力会社「やめエネルギー株式会社」設立

2017年1月11日に地域電力会社として、八女地域の企業有志が集い、「地域資金の循環」を目的とした

「やめエネルギー株式会社」が設立されました。4月初旬から企業向け・一般家庭向けに電力販売がスタートされます。また、併せて同社資本への出資を公募されています。同社は地域貢献を目的に再生可能エネルギーの普及と共にエネルギー自給率100%の地域づくりを目指し事業を展開されることとされています。
●締切＝2017年3月31日(金)※詳細はお問い合わせください。
●問い合わせ＝▽(株)アズマ(☎ 24・4001)
▽市企画財政課企画政策係(☎ 24・9009)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 3月16日(木)、4月6日(木)／相談 13:00～16:00／場所・法務局八女支局（収入等一定額以下等の条件あり）※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502
- 3月10日(金) 13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 3月17日(金) 13:30～16:00／ふじの里（黒木）※予約 ☎42・2131
- 3月24日(金) 13:30～16:00／地域福祉センター（上陽）※予約 ☎54・3629
- 3月17日(金) 10:00～12:00／八女商工会議所※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 3月9日(木) 13:30～16:30※予約
男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談（働く女性の家 ☎37・1522）

- 3月21日(火) 9:30～11:00
／働く女性の家（立花）

障害者相談支援センターリーベル出張相談

- 3月21日(火) 10:00～11:00／黒木支所
- 3月10日(金) 13:00～14:00／矢部公民館
問い合わせ＝リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談（法務局 ☎23・2603）

- 3月3日(金) 13:00～16:00／社会福祉会館

行政相談（総務課 ☎23・1111）

- 3月2日(木) 13:30～16:00／社会福祉会館
- 3月14日(火) 13:30～16:00／地域福祉センター（上陽）
- 3月1日(水)、15日(水) 9:30～12:00
／ふじの里（黒木）
- 3月6日(月) 13:30～16:00
／立花市民センター2階

司法書士相談（社協 ☎23・0294）

- 3月17日(金) 13:30～16:00
／社会福祉会館
- 3月10日(金) 13:30～16:00
／ふじの里（黒木）

心配ごと相談（社協 ☎23・0294）

- 3月1日(水)、15日(水)、29日(水)
13:30～16:00／社会福祉会館
- 3月1日(水)、15日(水) 9:30～12:00
／ふじの里（黒木）
- 3月8日(水)、22日(水) 13:30～16:00

／地域福祉センター（上陽）

- 3月8日(水)、22日(水) 9:30～12:00
／かがやき（立花）

日本政策金融公庫相談会

- 3月3日(金) 13:00～15:00
／八女商工会議所

定例税務相談会

- 3月13日(月) 10:00～15:00／八女商工会議所

経営支援相談会 予約

- 3月21日(火) 13:30～16:30
／八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談（福祉課 ☎23・1335）

- 3月21日(火) 13:00～14:30
／八女市役所103会議室
- 3月9日(木) 9:00～10:00
／地域福祉センター（上陽）
- 3月10日(金)、21日(火) 10:00～12:00
／ふじの里（黒木）
- 3月21日(火) 10:00～12:00
／かがやき（立花）
- 3月23日(木) 10:00～12:00／星野支所

年金相談 予約

久留米年金事務所のお客様相談室へ。予約をすれば待ち時間が少なくなります。
※基礎年金番号をお知らせください。

- 月曜(休日の場合は翌日) 8:30～19:00／火～金 8:30～17:15／毎月第2土曜日 9:30～16:00※予約（☎0942・33・6215）

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30～16:00／市役所内
※予約（☎23・1448）

こころの健康相談 予約

- 第1～第4月曜日 14:30～16:00
／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎（八女総合庁舎）※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 予約とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00～15:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎（八女総合庁舎）※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談

- 毎週火曜 13:30～16:00／社会福祉会館
※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談（来訪または電話相談）

- 月～金曜 8:30～16:30／八女市役

所消費生活センター ☎23・1183

- 毎週水曜 9:00～16:00／黒木支所
第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談 予約

- 3月21日(火) 13:00～16:00／八女市消費生活センター※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日9:00～17:00／八女市教育委員会
☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付／南筑後教育事務所
※予約 ☎0942・52・4949

養育費電話相談

- 平日9:00～16:00／福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(春日)
☎092・584・3931

やめ女性ホットライン

- 平日10:00～17:00／☎092・513・7337

交通事故相談

- 平日9:15～17:00／日本損害保険協会
そんぽADRセンターナビダイヤル
(☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話(ミズ・リリーフ・ライン)

- 平日9:00～17:45／県警察本部
(☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日8:30～17:15／南筑後保健福祉環境事務所（☎0944・72・2610）

多重債務相談

- 平日9:00～12:00、13:00～17:00/
福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18:00～20:00／福岡県青年司法書士協議会（☎092・724・9505）

高齢者総合相談窓口（平日8:30～17:15）

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 黒木地域包括(黒木支所内) ☎42・1119
- 立花地域包括(立花支所内) ☎24・8922
- 上陽地域包括(上陽支所内) ☎24・8315
- 矢部地域包括(矢部支所内) ☎24・9011
- 星野地域包括(星野支所内) ☎24・8212

3月に納めるもの

- 国民健康保険税（9期）
- 後期高齢者医療保険料（9期）
- 住宅使用料(3月) ● 保育料(3月)

納期限・口座振替日は3月31日(金)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることになります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯（1月31日現在）

人口	65,393	(+13)
男	30,825	(+18)
女	34,568	(-5)
世帯数	24,638	(+82)
※（ ）内は前月比		

▼1月の異動

出生	39人	死亡	114人
転入	214人	転出	126人

▼1月の火災・救急の状況

火災出火件数	7件	(7件)
救急出動件数	293件	(293件)
救急搬送人数	282人	(282人)

▼1月の交通事故の状況

人身事故発生件数	40件	(40件)
傷者	61人	(61人)
死者	0人	(0人)

※（ ）内は1月からの累計



おたんじょうびおめでとう

満1歳のお子さまの写真を募集しています（ただし、市内に住み登録があるか実際に住んでいる人に限る）。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント（30字以内）を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込み＝秘書広報課秘書広報係（☎23・1110）

 持丸 尊ちゃん H28年3月1日生(立花町)	 茅島 悠真ちゃん H28年3月4日生(津江)	 吉村 菜莉ちゃん H28年3月4日生(室岡)	 江口 ふうかちゃん H28年3月6日生(室岡)	 堀 悠斗ちゃん H28年3月7日生(馬場)
 若杉 相葉ちゃん H28年3月9日生(馬場)	 江藤 直紀ちゃん H28年3月10日生(黒木町)	 加藤 優風ちゃん H28年3月13日生(黒木町)	 渡部 公士郎ちゃん H28年3月16日生(黒木町)	 牛島 明登ちゃん H28年3月17日生(馬場)
 桐明 寿成ちゃん H28年3月21日生(柳島)	 栗山 隼翔ちゃん H28年3月27日生(黒木町)	 月足 匠心ちゃん H28年3月27日生(矢部村)	 元村 結月ちゃん H28年3月27日生(本村)	 井上 ひまりちゃん H28年3月31日生(馬場)



1月中旬に八女市を舞台とした青春映画「野球部員、演劇の舞台に立つ!」の製作発表会が行われました。原作は八女市在住の元高校教諭、竹島由美子さんが書いたノンフィクションで、高校の野球部員が低迷から抜け出すきっかけをつかむために演劇部に入部し、演劇部員との間で葛藤しながらも人間的に成長していく物語です。▼メガホンを握るのは、ハンセン病をテーマにした「あつい壁」など、社会派作品を撮ってきた中山節夫監督。実話を題材にした作品やドキュメンタリーに大変定評がある方です。映画は、今月から撮影が開始され、6月下旬に完成、今秋以降に東京・福岡で先行上映される予定となっています。▼撮影はほぼ全編を市内で行う予定であり、豊かな自然や美しい風景をふんだんに盛り込む作品となるようです。このことにより、新たな地域の魅力の発掘、シティセールスにつながり、あわせて映画やドラマのロケ地として八女市の可能性をさらに高めることになるのではと期待しています。▼映画化の企画が持ち上がった足かけ7年。これまで関係者、スタッフの方々が大変な努力を重ねられ、ここまでこぎ着けられました。今後の撮影には、エキストラやボランティアスタッフなど、市民の皆さんの参加、協力が不可欠です。八女を舞台とした映画製作を、地域が一体となって支援し、素晴らしい作品をともに創り上げていければと考えています。

三井村 統之

市長コラム③

八女を舞台に映画製作



編集後記

▼先日、ふきのとうの天ぷらをいただき、食卓にも春の訪れを感じるようになりました。ワラビやタラの芽、タケノコなど、春の味覚も楽しみたいですね。(T・S)
 ▼雛の里・八女ぼんぼりまつりが華やかなパレードで始まり、今昔さまざまなタイプの雛人形が見られます。わが家も娘のを久しぶりに飾ってみました。(K・K)
 ▼前回から、広報やめめの文字が若干大きくなったことにお気づきでしょうか。市民の皆さまが見やすい、読みやすい広報紙づくりに取り組んでいます。(K・S)



～ あたらしい郷土づくり ～

ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所秘書広報課秘書広報係

〒834-8585 福岡県八女市本町647番地

TEL 0943・23・1110 FAX 24・8083

■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>

※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



災害からあなたを守る防災ラジオ

八女市の防災情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。

